

0623

(各通)		海軍機關大佐		赤羽 玉井 良淳	
		橫須賀鎮守府附	同	同	同
聯合艦隊機關長兼第一艦隊機關長	同	同	同	同	同
橫須賀鎮守府機關長	同	同	同	同	同
第二艦隊機關長	同	同	同	同	同
免兼職	同	同	同	同	同
吳鎮守府機關長	同	同	同	同	同
橫須賀鎮守府附	同	同	同	同	同
佐世保鎮守府機關長	同	同	同	同	同
横須賀鎮守府附	同	同	同	同	同
佐世保鎮守府機關長	同	同	同	同	同
舞鶴海軍工廠總務部長	同	同	同	同	同
(各通)	同	同	同	同	同
吳鎮守府附	同	同	同	同	同
第三艦隊機關長	同	同	同	同	同
吳鎮守府附	同	同	同	同	同
廣海軍工廠總務部長	同	同	同	同	同
舞鶴要港部機關長	同	同	同	同	同
海軍工機學校教頭如故職	同	同	同	同	同
小赤川大喜	磯谷秋野	宮木鈴竹	小荒田	御所喜久	赤羽
大畑坂井愛	貝青道弘	木岡村久	木岡健外	次郎靜	玉井
小山野卯之助	網五郎忍雄	久仁治	久仁治	三助	良淳
大野道弘	董胖	一仁武	一仁武	士雄	三之助
佐世保海軍工廠造機部長	佐世保鎮守府附	佐世保警備戰隊機關長	佐世保鎮守府附	佐々木向坂	佐々木向坂
第一航空戰隊機關長	同	同	同	六郎	六郎
橫須賀鎮守府附	同	同	同	親澤	親澤
軍令部出仕兼海軍省出仕	吳鎮守府附	海軍潛水學校教育官	吳鎮守府附	永田上田儀	永田上田儀
第一潛水戰隊機關長	同	第三戰隊機關長	同	右衛門義一	右衛門義一
第五戰隊機關長	同	練習艦隊機關長	同	梅田津田正	梅田津田正
廣海軍工廠造機部長	同	廣海軍工廠造機部長	同	赤坂英勝澄	赤坂英勝澄
軍令部出仕兼海軍省出仕	同	軍令部出仕兼海軍省出仕	同	日野英勝一次	日野英勝一次
第一潛水戰隊機關長	同	第一潛水戰隊機關長	同	坂口真澄	坂口真澄
第五戰隊機關長	同	第五戰隊機關長	同	森住澤	森住澤
海軍省教育局第三課長兼海軍技術會議議員	同	海軍省教育局第三課長兼海軍技術會議議員	同	松永	松永
吳海軍軍需部總務課長	同	吳海軍軍需部總務課長	同	松達	松達
馬公要港部機關長兼工作部長	同	馬公要港部機關長兼工作部長	同	山中五郎	山中五郎
大湊要港部機關長兼工作部長	同	大湊要港部機關長兼工作部長	同	朋二郎	朋二郎

横須賀警備戦隊機関長	海軍機関大佐	玉城直吉	海軍機関大佐	榎本隆一郎
第十一戦隊機関長	同			
吳警備戦隊機関長	同			
鎮海要港部機關長兼工作部長				
第八戦隊機関長	同			
(各通)				
佐世保鎮守府附	同			
吳鎮守府附	同			
旅順要港部機關長兼工作部長	同			
第二水雷戦隊機関長	同			
横須賀海軍軍需部第二課長兼部員				
第五水雷戦隊機関長	同			
第十二戦隊機関長	同			
軍令部出仕				
横須賀海軍工廠機關實驗部員				
第二航空戦隊機関長	同			
第一水雷戦隊機関長	同			
横須賀海軍工廠總務部部員兼造機部検査官				
扶桑機關長				
海軍燃料廠採炭部部員				
海軍砲術學校教官兼分隊長海軍工機學校教官				
新造				
横須賀鎮守府附	同			
佐世保鎮守府附	同			
吳海軍艦船部部員	同			
海軍工廠航空機部部員	同			
吉村誠一郎				
成富三平				
宮下博雄				
辻幾三郎				
栗野定四郎				
中山讓介				
栗野定四郎				
中垣重三				
横溝嶋吉				
野宮泰三				
奥村繁喜				
原田正義				
平井昌夫				
時任茂樹				
福地英男				
横須賀海軍港務部部員				
佐世保海軍工廠航空機部部員	同			
吳防備戦隊機關長	同			
海軍大學校教官兼海軍技術會議議員				
吳鎮守府附				
吳防備戦隊機關長				
横須賀海軍工廠總務部部員				
佐世保海軍工廠航空機部部員	同			
吳海軍艦船部部員	同			
吉村誠一郎				
成富三平				
宮下博雄				
辻幾三郎				
木原直孝				
木原祐				
今井滋雄				
渡邊瑞彦				
美奈川武保				
近藤藤次郎				
鹽谷儉				
阿久津國作				
熊倉純				
新井幸三				
須藤叔省				
阿久津國作				

0625

兼補比叡機關長	海軍機關中佐	酒見匡	早川倉治	中島一郎
軍令部出仕	同	同	御子柴隼人	川岡三十郎
吳海軍工廠總務部部員兼造機部檢查官	同	同	久保田藤治郎	佐世保海軍船船部員
軍令部出仕	同	同	吉崎直三	加賀機關長
吳海軍工廠總務部部員兼造機部檢查官	同	同	久保田芳雄	足柄機關長
海軍艦政本部部員兼海軍技術會議議員	同	同	本田豊治	佐世保海軍港務部部員
横須賀海兵團機關長兼教官	同	同	河崎茂治	海軍艦政本部造船監督官
山城機關長	同	同	本田香橋	摩耶機關長
金剛機關長	同	同	日色謹爾	高雄機關長
海軍艦政本部部員兼海軍省教育局員海軍大學校	同	同	藤田健六	兼補海軍技術會議議員
教育官海軍技術會議議員	同	同	木戸三浦	愛宕機關長
横須賀海軍艦船部部員	同	同	木戸善	那智機關長
佐世保海軍工廠總務部部員兼造機部檢查官	同	同	河野英	免兼職
赤城機關長	同	同	辰鶴盛	第十九驅逐隊機關長
吳海軍港務部部員	同	同	孝治壽	羽黒機關長
日向機關長	同	同	英雄	大鯨機關長
佐世保海兵團機關長兼教官	同	同	梅津	所貞
			指宿不二夫	西澤
			基信	佐藤明治郎
			太郎	田邊精一
			馬	西山祐藏
				河村健靜
				根岸三脩
				越澤傳治
				根本金次
				西岡喜一郎
				川岡辰雄
				指山邦三
				田原喜一郎
				中島三十郎

0626

海軍辭令公報 號外

五六

海軍機關學校副官	海軍機關中佐	梅北
軍令部出仕	同	上野
熊野艦裝員	同	大江
	同	秀三
海軍工機學校教官兼海軍航海學校教官	海軍機關中佐	正平
八雲機關長	同	樺太
第七驅逐隊機關長	同	梅
第七潛水隊機關長	同	北
聯合艦隊參謀兼第一艦隊參謀	坂上	難波
妙高機關長	後藤	規矩男
三隈機關長	中	上
鈴谷艦裝員	富	梅
最上機關長	田	波
第六驅逐隊機關長	藤	規
第八驅逐隊機關長	伊	矩
第十二驅逐隊機關長	三次	男
古鷹機關長	高橋	曾根
吳海軍人事部部員	居	伸雄
衣笠機關長	石	仲雄
木曾機關長	大	海軍機關中佐
龍驥機關長	烏	會根
吳海軍工廠潛水艦部部員兼造機部檢查官	小	伸雄
	島	仲雄
廣矢遠山	安	海軍機關中佐
瀨次藤内	高	曾根
藤乾政有	橋	伸雄
新郎人	浦	仲雄
治一	伊勢	海軍機關中佐
作良人	勢	會根
貞藏	居	仲雄
寬治郎	居	仲雄
新介	伊	海軍機關中佐
治一	勢	會根
作良人	三次	仲雄
	秀吉	海軍機關中佐
	吉	會根
	雄	仲雄
聯合艦隊參謀兼第一艦隊參謀	坂上	海軍機關中佐
妙高機關長	後藤	會根
三隈機關長	中	仲雄
鈴谷艦裝員	富	海軍機關中佐
最上機關長	田	會根
第六驅逐隊機關長	藤	仲雄
第八驅逐隊機關長	伊	海軍機關中佐
第十二驅逐隊機關長	三次	會根
古鷹機關長	高橋	仲雄
吳海軍人事部部員	居	海軍機關中佐
衣笠機關長	石	會根
木曾機關長	烏	仲雄
龍驥機關長	小	海軍機關中佐
吳海軍工廠潛水艦部部員兼造機部檢查官	島	會根
	名取	海軍機關中佐
橫須賀鎮守府附	機關長	曾根
海軍工機學校副官	横須賀鎮守府附	仲雄
	學教官	海軍機關中佐
軍令部部員兼海軍大學校教官海軍技術會議議員	伊藤	會根
海軍工機學校教官	太郎	仲雄
吳鎮守府附	富田	海軍機關中佐
免兼職	一郎	會根
第九驅逐隊機關長	嘉一郎	仲雄
多摩機關長	重郎	海軍機關中佐
	安藤	會根
軍令部部員兼海軍大學校教官海軍技術會議議員	秋重	仲雄
海軍省軍務局局員兼海軍技術會議議員	實惠	海軍機關中佐
軍令部部員兼海軍大學校教官海軍技術會議議員	田	會根
海軍工機學校教官	勇	仲雄
吳鎮守府附	金田	海軍機關中佐
免兼職	伊藤	會根
第九驅逐隊機關長	太郎	仲雄
多摩機關長	嘉一郎	海軍機關中佐
	安藤	會根
軍令部部員兼海軍大學校教官海軍技術會議議員	二見	仲雄
海軍工機學校教官	精一	海軍機關中佐
吳鎮守府附	伸義	會根
免兼職	山崎	仲雄
第九驅逐隊機關長	健四郎	海軍機關中佐
多摩機關長	元義	會根
	原田	仲雄
軍令部部員兼海軍大學校教官海軍技術會議議員	元完	海軍機關中佐
海軍工廠造機部檢查官兼總務部部員	松本	會根
大井機關長	元義	仲雄
那珂機關長	元義	海軍機關中佐
佐世保防備隊機關長	元義	會根
舞鶴防備隊機關長兼分隊長	元義	仲雄
由良機關長	元義	海軍機關中佐
佐世保鎮守府附	元義	會根
	島名	仲雄
水町喜兵衛	正雄	海軍機關中佐

神通機關長	海軍機關中佐
第十二潛水隊機關長	同
鬼怒機關長	同
橫須賀鎮守府參謀	同
沖島機關長	同
第二十一驅逐隊機關長	同
第三十潛水隊機關長	同
佐世保鎮守府附	同
海軍艦政本部造兵監督官	同
廣海軍工廠總務部部員兼造機部檢查官	同
鳳翔機關長	同
阿武隈機關長	同
海軍航空廠總務部部員	同
神威機關長	同
橫須賀鎮守府附	同
上海海軍特別陸戰隊機關長兼第三艦隊司令部附	同
長良機關長	同
第三十驅逐隊機關長	同
免兼職	同
第十九潛水隊機關長	同
夕張機關長	海軍機關少佐
第十八潛水隊機關長	同
吳鎮守府參謀	同
第一驅逐隊機關長	同
球磨機關長	同
天龍機關長	同
海軍艦政本部部員兼海軍技術會議議員	同
海軍省教育局局員	同
海軍工機學校教官	同
第二十三驅逐隊機關長	同
第二十八潛水隊機關長	同
第九潛水隊機關長	同
橫須賀海軍工廠造機部部員	同
兼補海軍省軍務局局員	同
大湊防備隊機關長兼分隊長	同
橫須賀海軍艦船部部員兼副官	同
臨時海軍防備隊機關長	同
桐野石瀬還三郎義彦里隆	石田田方忠雄彦郎
松林方義	松林方義
祐武忠雄	祐武忠雄
淺山敏夫	淺山敏夫
今反瀨慶二清	石田乾吉文吉
村瀨專吉	太郎佐太郎
井上盈明	熱田反吉
湯田常秋	佐佐木
河岡富士松	河井田
齋藤輝熊	山田麗明
福島昇	山田常秋
大橋謙一	河井田
渡部武雄	河岡富士松
相宗邦造	齋藤輝熊
濱野軍一	大橋謙一

海軍航海學校 教官兼分隊長	海軍機關少佐 遠矢 義國
出雲機關長	藤島 茂雄
第二十九驅逐隊機關長	村田 利男
攝津機關長兼韓崎機關長	楠田 授一
第三驅逐隊機關長	同 同
第二十七潛水隊機關長	宮本 武
海軍艦政本部造船監督官	吉村 亀釋
第十三潛水隊機關長	宮澤 省吾
霧島工作長兼分隊長	大黒 繁成
橫須賀鎮守府附	松木 正彦
第二十一水雷隊機關長	大鈴 英男
第二十四潛水隊機關長	坂尾 滉太郎
常磐機關長	末吉 盛太郎
橫須賀海軍人事部部員	梶谷 憲雄
佐世保鎮守府出仕	石川 浩
敷島機關長兼能登呂機關長	原民治
海軍兵學校教官	福田 一愛郎
海軍機關少佐 増田 清志	馬公要港部部員
佐世保海兵團分隊長兼教官	同 同
八重山機關長兼分隊長	田中 千春
海軍機關學校教官兼監事	松井 登兵
吳海軍工廠附兼電氣實驗部部員	眞山 寛二
第五戰隊司令部附兼參謀	惣野 起夫
海軍機關學校教官兼監事	大道 友雄
橫須賀海軍工廠總務部部員	蘿岡 豊男
免兼職	遠藤 敏雄
吳海軍工廠附兼電氣部檢查官	河野 不二
第十三驅逐隊機關長	中根 元治郎
免兼職兼補海軍砲術學校教官	佐世保鎮守府附
海軍兵學校教官	同 同

自鷹機關長兼分隊長	海軍機關少佐	石田陸
佐世保鎮守府附	同	大原脩三郎
佐世保海軍工廠造機部部員	同	吉田正臣
兼補海軍軍醫學校教官	同	與本善行
免兼職	同	同
淀機關長兼分隊長	同	同
(各通)	同	同
海軍工機學校教官兼分隊長	同	同
伊號第六十八潛水艦機關長兼分隊長	同	同
伊號第七十一潛水艦機關長兼分隊長	同	同
加賀分隊長	同	同
鳥海分隊長	同	同
電機關長兼分隊長	同	同
朝霧機關長兼分隊長	同	同
吳鎮守府附	同	同
綾波機關長兼分隊長	同	同
吳海軍工廠造機部部員	同	同
兼補海軍燃料廠製油部部員	同	同
海軍辭令公報 號外	同	同
第三戰隊司令部附兼參謀	同	三木榮助
海軍艦政本部部員兼造兵監督官海軍技術會議議員	同	寅雄
練習艦隊參謀	同	松本總雄
磯波機關長兼分隊長	同	田中和四郎
海軍船政本部造兵監督官	同	日高安壯
舞鶴海軍工廠附兼總務部部員	同	齊藤昌亮
海軍燃料廠煉炭部部員兼副官吳海軍軍需部部員	同	市吉聖美
佐世保海軍軍需部部員	同	君嶋武彦
海軍工機學校教官兼分隊長	同	增井三四
夕霧機關長兼分隊長	同	櫻井金藏
八雲分隊長	同	岡本秀樹
佐世保海軍工廠造機部部員	同	利市
海軍潛水學校教官兼分隊長吳海軍工廠潛水艦部部員	同	三戸文章

第二水雷戰隊 參謀	海軍機關少佐
江風艦裝員	同
加賀工作長兼分隊長	同
潮機關長兼分隊長	同
山城工作長兼分隊長	同
連機關長兼分隊長	同
天姫機關長兼分隊長	同
扶桑分隊長	同
妙高分隊長	同
室戶機關長	同
比叡分隊長	同
羽黑分隊長	同
海軍潛水學校 教官兼分隊長	同
高雄分隊長	同
海軍機關學校 教官兼監事	同
大村海軍航空隊分隊長	同
海風艦裝員	同
日向工作長兼分隊長	同
伊號第六十九潛水艦機關長兼分隊長	同
佐世保鎮守府附	同
佐伯海軍航空隊分隊長	同
最上分隊長	海軍機關少佐
樺名工作長兼分隊長	同
那智分隊長	同
第一水雷戰隊 參謀	同
佐世保鎮守府附	同
摩耶分隊長	同
第五水雷戰隊 參謀	同
第八戰隊司令部附兼參謀	同
足柄分隊長	同
夕暮機關長兼分隊長	同
龍驤分隊長	同
初霜機關長兼分隊長	同
吳鎮守府附	同
初雪機關長兼分隊長	同
佐世保鎮守府附	同
横須賀鎮守府附	同
横須賀鎮守府附	同
海軍機關大尉	同
大高吉田	和福
吉田	鶴山
今井	三鐵
久保田	藏
濱前田	德
高石田	石橋
前田	岡
川藤	三郎
澤岸	武
佐佐木	五郎
次郎	武
二郎	正
周郎	茂
貞郎	作
武信	喜
幸郎	喜
省郎	喜
三郎	喜
市郎	喜
夫郎	喜
二郎	喜
生	喜

日向分隊長	海軍機關大尉	小泉周二	吉村怡與吉
東雲機關長兼分隊長	同	高城俊雄	堺谷友太郎
木曾分隊長	同	宇野重三郎	西村盛雄
川内分隊長	同	長田和美郎	椎名壽郎
吳鎮守府附	同	櫻井太郎	同
大井分隊長	同	栗飯原山	同
伊號第六十六潛水艦機關長分隊長	同	堀孝榮	同
追風機關長兼分隊長	疾風機關長分隊長	岡部狂夫	同
青葉分隊長	同	大井一雄	迅鯨分隊長
山城分隊長	同	福尾多助	駒橋機關長兼分隊長
摩耶分隊長	同	東原重政	同
海軍兵學校教育官	同	中尾浩	若葉機關長兼分隊長
高雄分隊長	同	福澤義助	同
鬼怒分隊長	同	加藤浩	同
成南田中川篤俊逸雄	同	成田知藏	伊號第六十三潛水艦機關長兼分隊長
田中川與四郎	同	田中一夫	伊號第六十四潛水艦機關長兼分隊長
涉八雲	同	竹尾重男	五十鈴分隊長
木更津海軍航空隊分隊長	同	池田部徹	大村海軍航空隊分隊長
衣笠分隊長	同	東原政助	同
沖島分隊長	同	助瀬義浩	水艦機關長分隊長
霧島分隊長	同	助瀬義浩	同
八雲分隊長	同	助瀬義浩	赤齋
伊號第六十七潛水艦機關長兼分隊長	同	石山勝明	藤山敬三
烏海分隊長	同	水上竹二	同
第一潛水戰隊司令部附兼參謀	同	石山重男	吉村怡與吉
陸奧分隊長	同	氏家勝比古	堺谷友太郎
陸月機關長兼分隊長	同	坂林崎守三	西村盛雄
足柄分隊長	同	栗上五郎	同
出雲分隊長	同	中村威郎	同
第十二戰隊司令部附兼參謀	同	木島河島藏	同
卯月機關長兼分隊長	同	木島河島藏	同
佐世保鎮守府附	同	木島河島藏	同
陸奥分隊長	同	木島河島藏	同
夕風機關長兼分隊長	同	木島河島藏	同

春日分隊長	海軍機關大尉	高野 照典
龍驤分隊長	同	岸本 健雄
伊號第五十九潛水艦機關長兼分隊長	同	三上 治男
彌生機關長兼分隊長	同	瀬之内 信次
長門分隊長	同	高橋 正則
磐手分隊長	同	古川 三夫
八雲分隊長	同	香春 博
野風機關長兼分隊長	同	内海 稲積實
榛名分隊長	同	伊勢 貞一
菊月機關長兼分隊長	同	大橋 光一
那珂分隊長	同	伊勢 順一
磐手分隊長	同	伊勢 駿一
伊號第五十六潛水艦機關長兼分隊長	同	伊勢 駿一
霧島分隊長	同	伊勢 駿一
横須賀海軍軍需部員兼海軍航空廠飛行機部檢查官	岩部 六郎	伊勢 駿一
發動機部檢查官兵器部檢查官	藤原 一郎	伊勢 駿一
大湊海軍航空隊分隊長	黒田 武光	伊勢 駿一
佐世保海軍航空隊分隊長	鈴木 清臣	伊勢 駿一
	佐々木 勉	伊勢 駿一
伊號第二十四潛水艦機關長兼分隊長	日向分隊長	伊勢 駿一
榛名分隊長	同	伊勢 駿一
伊號第二十三潛水艦機關長兼分隊長	名取分隊長	伊勢 駿一
阿武隈分隊長	同	伊勢 駿一
神通分隊長	同	伊勢 駿一
神通分隊長	同	伊勢 駿一
兼補友鶴乘組	同	伊勢 駿一
迅鯨分隊長	同	伊勢 駿一
長鯨分隊長	同	伊勢 駿一
松吉田正造	小林井義雄	伊勢 駿一
添正造	村瀬義亭	伊勢 駿一
佐世保海軍航空隊分隊長	大橋欣三	伊勢 駿一
	伊勢貞一	伊勢 駿一
	伊勢貞一	伊勢 駿一

綾波乘組	海軍機關中尉	諸隈
漣乘組	同	豊田
伊號第五十六潛水艦乘組	同	桑原昌弘
天霧乘組	同	勝弘
敷波乘組	同	伊六
伊號第六十二潛水艦乘組	同	磯波乘組
山城乘組	同	那智乘組
八雲乘組	同	神通乘組
磐手乘組	同	川内乘組
高雄乘組	同	摩耶乘組
夕霧乘組	同	名取乘組
足柄乘組	同	曙乘組
夕張乘組	同	龍驤乘組
浦波乘組	同	伊號第六十八潛水艦乘組
伊號第六十六潛水艦乘組	同	海軍機關中尉
日向乘組	同	山本輝義
榛名乘組	同	矢野良雄
伊號第五十八潛水艦乘組	同	福島重經
長門乘組	同	堀江義文
伊號第六十四潛水艦乘組	同	片岡正美
同	海軍機關少尉	山本輝義
時蓮松永高小早田濱	友滿多	矢野良雄
森沼崎山木菅水村田	原田	福島重經
啓重壽朝清正	徳新	堀江義文
光進雄秋興一道治	勇次八	片岡正美
時雨乘組	見隆	山本輝義
鳳翔乘組	一美	矢野良雄
時雨乘組	世彦	福島重經
若葉乘組	慶義	堀江義文
潮風乘組	吾	片岡正美
夕月乘組	見隆	山本輝義
伊號第六十五潛水艦乘組	隆	矢野良雄
伊號第二潛水艦乘組	一	福島重經
出雲乘組	美	堀江義文
有明乘組	世	片岡正美
朝風乘組	彦	山本輝義
夕月乘組	彦	矢野良雄
時雨乘組	之	福島重經
鳳翔乘組	進	堀江義文
時雨乘組	治	片岡正美

大井乗組 磐手乗組 綾波乗組 敷波乗組	伊號第五十七潜水艦乗組 八雲乗組 白露乗組 如月乗組 初春乗組 夕暮乗組 夕風乗組 汐風乗組 山城乗組 神風乗組 彌生乗組	海軍機關少尉
同 同	海軍機関少佐	
藤山 井本 庄之助 吉	田後 藤村 庄準 良雄 三一雄	田後 藤村 庄準 良雄 三一雄
岡長松服福 谷部田 川田 英照英 清雄矩親夫	小松小中右大島太今渡米塚 澤浦野澤田前森田泉邊原田 六慎正信忠勝孝平豊惟 男一男人夫三一八次信實正	藤山 井本 庄之助 吉
海軍工機學校特修科學生 (各通)	海軍機關少佐	(各通)
同 同	海軍機關大尉	
山山福下前徳義 本田山村永原 信秋宗光巳 六里正滿雄法勇	下山禰 村口屋 順真正 一弘孝	高北田木危田 岡原中村川中 健千勢長 吉里一助要滋
酒坂深工石石 井野谷藤本原 普鶴勇恒 郎一造清人昌	(各通)	(各通)
海軍工機學校選科學生 (各通)	海軍練習航空隊特修科學生 (各通)	海軍大學校選科學生 (各通)
同 同	海軍機關大尉	
六五		

海軍大學校機關學生

武市
吉田
松崎
義森
毅

海軍工機學校高等科學生

田中一夫
片山二郎
長谷川正郎
坂口西太郎
八木橋六郎
蟹江正郎

(各通)

海軍潛水學校機關學生

同

海軍機關大尉
海軍機關中尉

同

海軍練習航空隊整備學生

同

本石岡原西志坂
藤田田日本田
三喜雄成信
芳泰壽義

(各通)

同 同 同 同 同 同 同 同 海軍機關中尉 同 同 同 同 同

下本下枝淵西生森田谷野田木井尾村野藤森迫

山楠山入片太麻金瀧芦中篠高新区田河伊小森
嘉正國孝齊好保末孫武 嶋文善武 信莊重勝
雄喜男義翫雄太男人雄實雄明志夫實良美行美

舞鶴要港部病院長兼軍醫長	海軍軍醫大佐	小金井良一	横須賀鎮守府附	海軍軍醫大佐	矢野義雄
吳鎮守府附	同	水野虎吉	佐世保海軍工廠醫務部長	同	鏘木喜平
聯合艦隊軍醫長兼第一艦隊軍醫長	同	芋川千秋	海軍兵學校軍醫長兼教官	同	杉村好次
湊海軍病院長兼第一部長	同	若生良穂	練習艦隊軍醫長	同	今田以武生
海軍技術研究所醫務課長兼海軍軍醫學校教官	同	田川資造	旅順要港部軍醫長兼病院長	同	後藤頤三郎
(各通)	同	藤田秀三郎	鎮海要港部軍醫長兼病院長	同	山之内秀三
橫須賀鎮守府附	同	鈴木忠次	佐世保海軍病院第二部長兼消毒部長	同	
廣海軍工廠醫務部長	同	菅江口	吳鎮守府附	同	
馬公要港部軍醫長兼病院長	同	田代良顯	橫須賀鎮守府附	同	
橫須賀鎮守府附	同	上原純之助	吳鎮守府附	同	
吳海軍病院第二部長兼消毒部長教官	同	原田直樹	第三艦隊軍醫長	同	
吳海軍病院第一部長	同	杉本豊松	海軍水雷學校軍醫長	同	
吳鎮守府附	同	吉田憲吉	橫須賀海軍病院部員	同	
第二艦隊軍醫長	同	石原誠之	陸奧軍醫長	同	
大湊要港部軍醫長兼病院長	同	田邊優之	長門軍醫長	同	
橫須賀鎮守府附	同	高橋豊	海軍燃料廠採炭部員	同	
佐世保鎮守府附	同	須藤立	上海海軍特別陸戰隊軍醫長兼第三艦隊司令部附	同	
吳鎮守府附	同	長谷川神	佐世保鎮守府附	同	
第二艦隊軍醫長	同	藤弘作	黒木盛秀	同	
大湊要港部軍醫長兼病院長	同	金作	矢可部	同	
橫須賀鎮守府附	同	岩農	小川惣吉	同	
佐世保鎮守府附	同	一	中村通孝	同	

免兼職	伊藤慎一	海軍軍醫中佐	森島錄雄
扶桑軍醫長兼分隊長	同	海軍機關學校軍醫長兼教官舞鶴要港部部員	松見
別府海軍病院第一部長兼部員	同	金剛軍醫長兼分隊長	同
湊海軍病院第二部長兼部員	同	佐世保海軍病院副官兼部員	同
海軍燃料廠平壤鑛業部部員	同	佐世保海軍工廠醫務部部員兼造船部部員	同
吳海軍工廠醫務部部員	同	佐世保海軍工廠醫務部部員	同
山城軍醫長	同	橫須賀鎮守府附	武井成英
海軍工機學校軍醫長	同	佐世保海軍病院部員	同
吳海兵團軍醫長	同	吳防備隊軍醫長兼分隊長	同
櫻新井得一市喜	木庭井得一市喜	吳海軍病院部員	内野道
横須賀海軍工廠醫務部部員	同	橫須賀鎮守府出仕	下山政人
霧島軍醫長	同	兼補佐世保鎮守府出仕	長置盛保
軍令部出仕	同	吳海軍病院部員	山下清
吳鎮守府附	同	横須賀海軍病院部員兼橫須賀鎮守府出仕	鍵山俊六
海軍砲術學校教官	同	横須賀海軍航空隊軍醫長兼教官	岩波守浩
佐世保海軍病院部員	同	佐伯海軍航空隊軍醫長兼分隊長	小出茂三
橫須賀海軍病院副官兼部員	同	吳海軍病院部員兼教官	柿坂猶介
海軍通信學校軍醫長	同	海軍軍醫少佐	寺門正文
加賀軍醫長	同	佐伯海軍航空隊軍醫長兼分隊長	守浩
佐世保海軍病院部員	同	吳海軍病院部員兼教官	佐伯海軍航空隊軍醫長兼分隊長
橫須賀海軍要港部部員兼分隊長	同	海軍軍醫少佐	守浩

横須賀海軍病院教官兼部員 赤城軍醫長兼分隊長	海軍軍醫少佐 古谷 偕太郎	海軍軍醫少佐 福山 邦寛
同	中島 幸三	矢島 重男
横須賀海軍病院部員兼教官 八雲軍醫長兼分隊長	首藤 三八	清水 繁良
同	加藤 靜市	高木 謙
上海海軍特別陸戰隊附兼分隊長第三艦隊司令部附 龍驤軍醫長兼分隊長	有馬 玄	
同	稻田 勉	
磐手軍醫長兼分隊長	中野 義雄	
佐世保海軍病院部員兼教官 足柄軍醫長兼分隊長	木村 劳男	
同	天野 直枝	
佐世保海軍病院部員兼教官 吳海軍病院部員兼教官	秋山 爲次	
同	尾田 光雄	
比叡軍醫長兼分隊長	山岸 俊雄	
同	渡邊 定七	
横須賀海軍病院部員兼教官橫須賀海軍軍需部部員 那智軍醫長兼分隊長	稻ヶ浦海軍航空隊分隊長	舞鶴海軍工廠醫務部部員兼舞鶴要港部部員
同	佐世保海軍病院部員	福山 邦寛
同	廣海軍工廠醫務部部員	矢島 重男
羽黒軍醫長兼分隊長	海軍燃料廠醫務部部員	清水 繁良
同	佐伯 尚	高木 謙
横濱海軍航空隊軍醫長兼分隊長	石田 敬基	
大湊海軍航空隊軍醫長兼分隊長	山之内 康夫	
摩耶軍醫長兼分隊長	佐伯 尚	
同	佐田 鐵夫	
馬公要港部部員兼分隊長	勝田 軍治	
迅鯨軍醫長兼分隊長	野田 修一	
同	遠藤 忠孝	
大村海軍航空隊軍醫長兼分隊長	小倉 良男	
同	波木居 修一	
同	田代 恭助	
同	野方 次郎	
同	村越 義雄	

出雲軍醫長兼分隊長	海軍軍醫少佐	久島猛男	海軍軍醫大尉	近藤美之
舞鶴防備隊軍醫長兼分隊長	同	立川勇	海軍火藥廠醫務部部員	中内義夫
舞鶴要港部部員兼分隊長	同	城田淳一	本更津海軍航空隊軍醫長兼分隊長	加藤正明
愛宕軍醫長兼分隊長	同	鈴木慶一郎	吳海軍病院部員兼吳海軍軍需部部員	星野萬吉
那珂軍醫長兼分隊長	同	濱田和雄	長鯨軍醫長兼分隊長	早川信夫
鎮海要港部部員	同	丸山司	海軍工機學校分隊長	主税通
橫須賀鎮守府附	同	徳田虎之助	海軍技術研究所所員	加藤萬吉
佐世保海軍航空隊軍醫長兼分隊長	同	窪田正次	加古軍醫長兼分隊長	中内義夫
妙高軍醫長兼分隊長	同	三浦敏郎	吳海兵團分隊長兼教育官	星野正明
鬼怒軍醫長兼分隊長	同	村上松壽	長門分隊長	早川信夫
大湊要港部部員	同	西野殿吉	佐世保海軍病院部員	主税通
舞鶴海軍工廠醫務部部員兼舞鶴要港部部員春雨艦	原田昌雄	小宮崎豐次郎	朝日軍醫長	星野萬吉
多摩軍醫長兼分隊長	同	板垣末藏	青葉軍醫長兼分隊長	早川信夫
吳海軍病院部員兼教育官	同	畠山勲	八雲乘組	主税通
佐世保海軍病院部員兼佐世保海軍需部部員	同	原川上藤吉高	陸奥分隊長	星野萬吉
湊海軍病院副官兼部員	同	幡田井村橋嶋崎泉藤千秀信盛謙敏千眞有介	衣笠軍醫長兼分隊長	早川信夫
神通軍醫長兼分隊長	同	田啓潔秋雄雄夫二夫里厚久有介	別府海軍病院部員	主税通
			第五驅逐隊軍醫長	星野萬吉
			第六驅逐隊軍醫長	早川信夫

神通乘組

海軍軍醫少佐

(各通)

海軍軍醫學校選科學生	海軍軍醫大尉	海軍軍醫少佐
同	同	同
田井奥宮土佐 溫上山城性藤 義忠晨桃重 郎太一郁壽人	中下久宇渡三早新赤守原池湯佐野向池中 村林地佐邊條川藤木屋田上淺木 正良鎮正太善美智 道政世夫吉郎雄信夫男介雄三一六雄三博	森中後木
海軍軍醫大尉	海軍軍醫少佐	海軍軍醫少佐

(各通)

海軍軍醫學校高等科學生	海軍藥劑中佐	海軍軍醫大尉
同	同	同
横須賀海軍病院藥劑部長 吳海軍病院藥劑部長	都清玉 丸水虫 正俊辰雄 一男太藏	河浦白木小塙新足及濱肥留川依沢伊田伊渡熊 島田曾谷本家立川達邊谷 節正勝光武恒千次英義梯勝三 清雄雄人男勲夫二壹秋郎夫道昇強次雄郎
海軍藥劑中佐	海軍藥劑中佐	海軍軍醫大尉

横須賀海軍病院部員兼教官	海軍藥劑中佐	高橋謙
別府海軍病院部員	同	
吳海軍病院部員兼吳海軍軍需部部員	海軍藥劑少佐	岩崎齋介
兼補海軍技術研究所所員	同	小谷正勝
海軍軍醫學校選科學生	海軍藥劑大尉	高尾亮次郎
兼補吳海軍病院教官	同	山本垂水順吉
吳海軍病院部員	海軍藥劑中尉	村上信明夫
橫須賀海軍病院部員		千春

海軍航空廠會計部長	海軍主計大佐	鈴木亨
橫須賀鎮守府附	同	久武戒三
佐世保海軍工廠會計部長	同	片岡覺太郎
聯合艦隊主計長兼第一艦隊主計長	同	荒川信
海軍經理學校教頭	同	桑原憲
海軍艦政本部總務部第四課長兼海軍大學校教官	同	隅野四郎
海軍火薬廠會計部長	同	森島種雄
吳鎮守府附	同	丹羽榮一
海軍省經理局第三課長	同	白神君太郎
佐世保海軍經理部第一課長	同	渡邊佐助
橫須賀鎮守府附	同	藤田傳次
橫須賀海軍經理部第一課長	同	鈴木常治
吳海軍工廠會計部計算課長	同	藤田薰
鎮海要港部主計長	同	足立又彥
吳海軍經理部第二課長	同	清水宅伊久治
吳鎮守府附	同	早川秀雄
吳海軍軍需部第三課長兼部員	同	桑原貞吉
		小澤嘉藏
		東龍夫
		池澤壽
		大松澤文平
		本寺寬爾
		佐世保鎮守府附
		馬公要港部主計長
		佐世保海軍工廠會計部購買課長
		長門主計長兼分隊長
		佐世保海軍工廠會計部購買課長
		佐世保鎮守府附
		舞鶴海軍工廠會計部計算課長
		吳鎮守府附
		吳海軍軍需部第三課長兼部員

0645

陸奥主計長兼分隊長	海軍主計中佐	中澤	永井基治
横須賀海軍工廠會計部材庫主管	同	岡本正治	清
榛名主計長兼分隊長	同	長谷川清	龍寶英夫
海軍航空廠會計部部員	同	青木寛治	潜水艦
海軍省軍需局員兼海軍經理學校教官	同	岩崎光	同
海軍燃料廠採炭部部員	同	宮川五朗	佐野川要
佐世保海兵團主計長兼分隊長	同	岡田脩一	辻忠臣
吳海兵團主計長兼教官	同	北崎來	佐藤信吉
海軍水雷學校主計長兼分隊長	同	船山忠一	山川廣一
海軍艦政本部員兼海軍省經理局局員	同	等松農夫藏	有田友和
橫須賀海軍工廠附兼會計部部員造兵部員光學實驗部員	舞田親二	高橋忠雄	大田文三郎
海軍經理學校監事兼教官副官	同	柏木兼藏	同
馬公要港部部員兼分隊長	同	安島二郎	新井熟
高雄主計長兼分隊長	同	加藤	實
磐手主計長兼分隊長	同	井上虎雄	同
免兼高雄主計長分隊長	同	大友美能理	同
最上主計長兼分隊長	同	大友美能理	同
八雲主計長兼分隊長	同	大友美能理	同
海軍航海學校主計長兼分隊長	同	大友美能理	同

吳海軍軍需部部員	海軍主計少佐	廣布金次郎
吳海軍經理部部員兼吳鎮守府出仕	同	藤井百太郎
羽黑主計長兼分隊長	同	大平芳太郎
廣海軍工廠會計部工場庫主管兼造機部部員會計部	西山久太郎	西山久太郎
廣海軍工廠會計部工場庫主管兼造機部部員會計部	戶井常市	戶井常市
吳防備隊主計長兼分隊長	同	今里豊格
舞鶴要港部部員	同	德永春雄
神通主計長兼分隊長	同	鷲野武
海軍燃料廠會計部部員	同	中山清市郎
吳鎮守府附	同	安住榮七
川內主計長兼分隊長	同	中山久二
沖島主計長兼分隊長	同	景山翠
吳海軍工廠會計部工場庫主管兼造機部部員會計部	同	藤野繁吉
部員	同	安齋茂一郎
免兼夕顔乘組	同	松岡實
舞鶴防備隊主計長兼分隊長	同	同
本更津海軍航空隊主計長兼分隊長	同	同
夕立乘組	同	同
吳海軍軍需部部員	同	同
吳海軍工廠會計部工場庫主管兼造機部部員會計部	同	同
部員	同	同
第三驅逐隊主計長	同	同
第九驅逐隊主計長	同	同
佐世保海兵團分隊長兼教官	同	同
舞鶴海軍航空隊主計長兼分隊長	同	同
海軍砲術學校附	同	同
幸崎康雄	池部朝次	小野基治
		岸田自成
		塩見又兵衛
		戸田貞之丞
		神上園治平

第十驅逐隊主計長	海軍主計大尉	佐野俊男	海軍主計大尉	中村守男
第二十六驅逐隊主計長	同		海軍主計少尉	小笠原正義
第二十一水雷隊主計長			同	祝ヶ野重徳
第十一掃海隊主計長	海軍主計中尉	蘆田長男	前中貫見	
第一掃海隊主計長	同	前川正男	大西清見	
磐手乗組		井孝充郎	東海林正治	
八雲乗組		木外治郎	家門承三	
第十五驅逐隊主計長		木晴夫	保正吉	
第二十一水雷隊附		木繁夫	服部保	
足柄乗組		木昌雄	正治	
第九驅逐隊附		木正雄	正治	
第八驅逐隊附		木正雄	正治	
第七驅逐隊附		木正雄	正治	
(各通)				
海軍經理學校選科學生	同	柏山前田	前田正治	
海軍主計少佐	同	木田孝充郎	木田正治	
和田栄	松井登良夫	木元鋼太郎	木元鋼太郎	
岡本武	浦村朝彦	木甚吉	木甚吉	
今井泰	深村彦麟	木昌吉	木昌吉	
泉州村	木登良夫	木孝	木孝	
承司	木路	木繁夫	木繁夫	
(各通)				
海軍主計大尉	同	片山有樹	片山有樹	
海軍主計少佐	同	牧野茂	牧野茂	
吳海軍工廠造船實驗部長	同	牧野茂	牧野茂	
吳海軍工廠造船實驗部員	同	牧野茂	牧野茂	
海軍艦政本部部員兼海軍技術會議議員	同	牧野茂	牧野茂	
吳海軍工廠造船部員	同	牧野茂	牧野茂	
佐世保海軍工廠造船部員	同	牧野茂	牧野茂	
海軍艦政本部造船監督官兼造兵監督官	同	牧野茂	牧野茂	
海軍艦政本部造船監督官	同	牧野茂	牧野茂	
海軍船政本部造船監督官	同	牧野茂	牧野茂	
海軍造機中佐	齋藤文根	新井政太郎	新井政太郎	
海軍造機中佐	齋藤文根	新井政太郎	新井政太郎	

吳海軍工廠造機部部員	海軍造機少佐	豐田 重夫
佐世保海軍工廠造機部部員	海軍造機大尉	山田 沙河雄
橫須賀海軍工廠附兼機關實驗部部員	長野 利平	同
橫須賀鎮守府附	海軍造兵大佐	糸永 保民
海軍火藥廠研究部部員兼檢查官	長谷部龍三郎	海軍艦政本部造兵監督官
監督官	栗田 茂策	海軍造兵中佐
海軍火藥廠爆藥部部員	千藤 三千造	海軍造兵中佐
吳海軍工廠魚雷實驗部部員	伊藤 忠秀	海軍造兵中佐
吳海軍工廠砲熾部部員兼廣海軍工廠航空機部部員	尾河 武雄	海軍造兵大尉
海軍艦政本部造兵監督官兼部員	同	和田 正三郎
海軍艦政本部造兵監督會議議員	同	濱崎 諒
兼補海軍艦政本部造兵監督官	同	福羽 邦長
吳海軍工廠附兼魚雷實驗部部員	同	永嶺 忠雄
吳鎮守府附	海軍造兵中尉	同
佐世保鎮守府附	一井 次郎	同
兼補海軍航空本部技術部部員	井上 威恭	同
橫須賀海軍工廠光學實驗部部員	青木 小三郎	同
海軍艦政本部出仕	坂本 義鑑	同

0649

海軍公報 第二千九百二十三號

昭和十一年十二月二日(水)

海軍大臣官房

○通牒

官房第五五六四號

昭和十一年十二月二日

海軍省副官

關係各廳御中

職員錄原稿ノ件照會

昭和十二年一月一日現在職員錄發行ノ爲原稿調製方内
閣印刷局長ヨリ照會有之候ニ付テハ貴廳ニ係ル分左記
ニ依リ調製ノ上期日迄ニ御送付相成度

記

- 一、昭和十二年一月一日現在ノ高等官同待遇者及之ニ
準ズル公務員ヲ錄スルコト
- 一、氏名ノ上ニ附シタル官職前行ニ同ジキトキハ「同」
字ヲ用ズルコト
- 一、其ノ他一般記載ノ體裁ハ昭和十一年一月職員錄ノ
例ニ依ル尙昭和三年海人第二〇四號(十二月六日 海軍公報) 及
同四年海人第二五四號ノ三(七月十五日 海軍公報) 參照ノコト

海軍公報 第二千九百二十三號 昭和十一年十二月二日

一一七二

海軍公報 第二千九百二十三號 昭和十一年十二月二日

一一七三

海軍公報

第二千九百二十三號

昭和十一年十二月二日

一一七三

一、原稿到達ノ期日 一月八日

第三課勤務ヲ命ス(十三日海軍省經理局)

○辭令

○昭和十一年十二月一日
任海軍屬兼海軍書記

宇佐美 廣

給八級俸

任海軍技手

陸軍工兵曹長 前田 敏

給七級俸

海軍大臣官房附ヲ命ス

海軍屬 宇佐美 廣

海軍艦政本部附ヲ命ス

海軍書記 宇佐美 廣

横賀海軍工廠附ヲ命ス

海軍技手 前田 敏

海軍大學校ニ於ケル冶金學教授囑託

東京帝國大學助教授 三嶋 德七

自今報酬年額七百貳拾圓ヲ贈與ス(以上十三日海軍省)

海軍艦政本部造船監督助手

海軍技手 山内 文吉

佐世保海軍工廠附ヲ命ス(十三日同)

海軍主計少尉 阿部 尚好

五月兩艦裝員ニ要スル經費支拂ノ爲臨時資金前渡官
吏ヲ命ス(十三日支出官海軍省經理局長)

○雜款

○退、着任
新任 海軍省副官 海軍大佐 近藤泰一郎 本月二日着任
前任 同 同 田 結 橋 同 二日退廳

退役海軍軍醫大佐正五位勳四等平野守成十一月二
十八日兵庫縣武庫郡精道村芦屋字山ノ下一三一五
ニ於テ卒去セリ

○艦船所在

▲印ハ「ハホノフ
ヲ要セズ

○十二月二日午前十時調

【横須賀】

對馬、大鯨、八雲、鳥海、愛宕、金剛、駒橋、那珂、長門、陸奥、五十鈴、

鳳翔、高雄、摩耶、神威、山城、春日、

木曾、嚴島、

沖風、矢風、峯風、曉、舞、雷、電、臘、暗、潮、天霧、朝霧、夕霧、

伊六、伊三、伊一、伊二、伊五、伊四、伊六、

富士、尻矢、膠州、洲崎

(鈴谷)、(劍崎)、(高崎)▲

【長浦】

狹霧、有明、夕暮、白露、時雨、夕風、島風、灘風、汐風

呂五四、呂五五、呂五六、呂五七、呂五八、呂五九、呂二三、伊二三、伊二四、

掃六、掃五、掃二、掃三、掃一、掃四

鵠、漣、朝風、旗風、

隼、(隼)、(五月雨)、(山風)▲

【浦賀】

(五月雨)、(山風)▲

【館山】

澤風、波風、野風、沼風、大泊

【大湊】

神風、波風、野風、沼風

【吳】

矢矧、韓崎、比叡、淺間、伊勢、最上、

淀、扶桑、青葉、衣笠、古鷹、日向、

鬼怒、龍驤、神通、長鯨、白鷗、勝力、

大井、夕顏、藤、薄、葛、綾波、浦波、磯波、

敷波、白雲、叢雲、東雲、薄雲、初雪、

吹雪、白雪、呂五一、呂五三、呂二六、呂二七、

呂二八、呂三三、伊五一、伊七一、

伊二二、伊二一、伊六八、伊六九、

伊七〇、伊五四、伊五三、伊五五、

伊五七、伊五六、伊五八、伊五八、

伊掃一六、掃一三、掃一四、掃一五、掃一七、

掃一八、石廊、攝津、朝日、間宮

(蒼龍)、(千歲)、(伊七)、

(村雨)、(江風)、(鶴)、

友鶴、初雁、

(熊野)、(伊七二)、(伊七三)、(伊八)、

(伊七五)、(呂三四)、

松風、春風、

眞鶴、千鳥、

【相生】

天阪、神戸、(苍龍)、(千歲)、(伊七)、(伊八)、(伊七二)、(伊七三)、(伊八)、(伊七五)、(呂三四)、

(熊野)、(伊七二)、(伊七三)、(伊八)、

(伊七五)、(呂三四)、

松風、春風、

眞鶴、千鳥、

【江田内】

平戸

【舞鶴】

吾妻 多摩

伊五二

(春雨) (海風)

赤城 加古

磐手 能登呂 阿武隈

妙高 榛名

霧島 名取 由良 川内

那智 羽黒

足柄 迅鯨 加賀

△北上

△常磐 八重山

梨 竹 梅 桃 柳 橋 檜 菓

堇 蕺 蓬 子日 初春 若葉 初霜

△陸月 卯月 彌生 如月 △夕風 朝風

△菊月 三日月 夕月 望月 △疾風 追風

呂三〇 ▲ 呂三一 ▲ 呂三二 ▲ 呂六〇

呂六一 呂六二 △ 呂六八 呂六三

呂六四 △ 呂六五 呂六六 呂六七

△伊六三 伊五九 伊六〇 △ 伊六四

伊六一 伊六二 △ 伊六六 伊六五

伊六七 敷島 △ 虎島 早鞆 知床

(夕立)

△羽風 秋風 帆風 太刀風

旅順

萩

襟裳

【航海中】

鶴見 鳴戸 (十一月十九日横須賀發 羅府へ)
隱戸 (十一月二十五日吳發 「タラカン」へ)
室戸 (十一月二十九日横須賀發 佐世保へ)
佐多 (十一月三十日「ダバオ」發 鎮海へ)
鴻 (一日長浦發 舞鶴へ)

海軍公報 第二千九百二十四號

昭和十一年十二月三日(木)

海軍大臣官房

第二千九百二十四號

昭和十一年十二月三日(木)

海軍大臣官房

○通牒

航本第三八八九號

海軍航空機基本部品制式中左ノ通改正ス

昭和十一年十二月二日

海軍航空本部長

海空No.五三二、十五折曲座金ノ次ニ別紙「海空No.五二三
真空ポンプ系統圖」、海空No.五二四點火栓一型、海空No.
五二五點火栓二型、海空No.五二六點火栓三型、海空No.
自五二七一九至五二七十九、點火栓覆一型(無線不感裝置用)、海空No.
自五二九一一〇至五二九一五、點火栓覆三型(無線不感裝置用)及海空No.
自五三一一五、磁石發電機用斷續器」ヲ加フ
別紙ハ所要ノ向ニ配付ス

○辭令

的野 良四郎

練習艦隊ニ於ケル歯科治療嘱託ヲ解キ佐世保海軍病院ニ於ケル歯科治療嘱託ス

但シ報酬年額千參百圓ヲ給シ部内限委任官待遇トス

佐世保海軍病院ニ於ケル歯科治療嘱託ヲ解ク(以上
廿二年海軍省)

新庄 鎮

鶴賀裝員ニ要スル經費支拂ノタメ臨時資金前渡官吏
ヲ命ス(廿二年海軍省經理局長)

○雜款

○郵便物閉袋交換開始
昭和十一年十二月三日
軍艦天龍卜門司郵便局間ニ軍艦郵便ノ取扱ヲ
自然消滅
(海軍省副官)

海軍公報 第二千九百二十四號 昭和十一年十二月三日

一一七六

駐在國 海軍造兵中尉 安部 三郎
八月 東京驛發
同十日 神戸出帆 謹訪丸

○旗艦變更
第二艦隊司令長官ハ本月一日旗艦ヲ妙高ヨリ高雄ニ、
第一水雷戰隊司令官ハ同日阿武隈ヨリ川内ニ就モ變更
セリ

○司令驅逐艦變更

第九驅逐隊司令ハ本月一日有明ヨリ時雨ニ、第二十驅
逐隊司令ハ十一月三十日東雲ヨリ磯波ニ司令驅逐艦ヲ
就モ變更セリ

○着任、退廳

新任 海軍政本部長 海軍中將 上田宗重 本月一日着任
前任 同 同 百武源吾 同 日退廳

新任 海軍少將 潤水 光美 本月一日着任
前任 同 小林宗之助 同 二日退廳

○退廳

前任 海軍省軍需局長 海軍中將 上田宗重 本月一日退廳

○赴任

中華民國在勤帝國大使館附武官海軍少將本田忠雄本月
六日午後九時東京驛發赴任ノ豫定

○出發

○試驗問題發送
第六十期普通科經理術練習生及第三十二期掌厨術練習
生採用試驗問題（同一問題ニテ施行）本月二十八日發
送濟

一、試驗施行期日

第六十期普通科經理術 昭和十二年一月十五日（金）

二、試驗問題發送先

聯合試驗參加不可能ト認メラルル向ヘハ直接各部
ノ長ヘ其ノ他ハ各海軍人事部長及各要港部參謀長
宛送付

三、行動豫定變更等ノ爲單獨試驗施行ヲ要スル時ハ最
（未着ノ向ハ至急通知アリ度）
寄海軍人事部（要港部）ニ請求相成度
(海軍經理學校)

○艦船所在

▲印ハ「ハホノズ」
指定ヲ要セズ

○十二月三日午前十時調

【横須賀】

對馬▲大鯨▲△八雲▲烏海、愛宕、金剛▲

駒橋、那珂、△長門、陸奥、五十鈴▲

△鳳翔、△高雄、摩耶、神威、山城、春日、

△木曾、△嚴島、△驥、△曉、△響、雷、電、

△臘、曙、潮、△天霧、朝霧、夕霧、

△伊三、△伊一、△伊二、△伊五、△伊四、

△富士、△尻矢、膠州、洲崎

(鈴谷)▲(劍埼)▲(高崎)▲

△沖島、△狹霧、△有明、夕暮、白露、時雨、△夕風、

△島風、△灘風、△沙風

△呂五四、△呂五五、△呂五六、△呂五七▲

△呂五八、△呂五九、△伊二三、△伊二四、

△掃六、△掃五、△掃二、△掃三、△掃一、△掃四

△伊二二、△伊二一、△伊六八、△伊六九、

△伊七〇、△伊五四、△伊五三、△伊五五▲

△伊五七、△伊五六、△伊五八

△掃一六、△掃一三、△掃一四、△掃一五、△掃一七、

△掃一八

△石廊、△攝津、△朝日、△間宮

(蒼龍)▲(千歲)▲(伊七)▲

△友鶴、△初雁▲

(熊野)▲(伊七二)▲(伊七三)▲(伊八)▲

(伊七五)▲(呂三四)▲

△松風▲△春風▲

△真鶴▲△千鳥▲

【浦賀】

△五月雨、△朝風、△旗風▲

【横濱】

(隼)▲(第)▲

【石川島】

(鵠)▲

【相生】

(五月雨)▲(山風)▲

【大館】

澤風▲
大泊、△神風、波風、野風、沼風

【吳】

矢矧▲韓崎▲比叡、淺間、伊勢、最上▲

淀、扶桑、青葉、衣笠、古鷹、日向▲

鬼怒、龍嶺、△神通、△長鯨、白鷹、勝力、

大井、△藤、薄、萬、△綾波、浦波、磯波、

敷波、△白雲、叢雲、東雲、薄雲、△初雪、

吹雪、白雪

呂五一、△呂五三、△呂二六、△呂二七、

△呂二八、△呂三三、△伊五一、△伊七一、

△伊二二、△伊二一、△伊六八、△伊六九、

△伊七〇、△伊五四、△伊五三、△伊五五▲

△伊五七、△伊五六、△伊五八

△掃一六、△掃一三、△掃一四、△掃一五、△掃一七、

△掃一八

(村雨)▲(江風)▲(鵠)▲

(神戸)▲(初雁)▲

(伊八)▲(伊九)▲(伊十)▲

(伊十一)▲(伊十二)▲(伊十三)▲(伊十四)▲

(伊十五)▲(伊十六)▲(伊十七)▲(伊十八)▲

(伊十九)▲(伊二十)▲(伊廿一)▲(伊廿二)▲

(伊廿三)▲(伊廿四)▲(伊廿五)▲

(伊廿六)▲(伊廿七)▲(伊廿八)▲

(伊廿九)▲(伊三十)▲(伊卅一)▲(伊卅二)▲

(伊卅三)▲(伊卅四)▲(伊卅五)▲(伊卅六)▲

(伊卅七)▲(伊卅八)▲(伊卅九)▲(伊四十)▲

(伊卅九)▲(伊四十)▲(伊四十)▲(伊四十)▲

(伊四十)▲(伊四十)▲(伊四十)▲(伊四十)▲

(伊四十)▲(伊四十)▲(伊四十)▲(伊四十)▲

(伊四十)▲(伊四十)▲(伊四十)▲(伊四十)▲

(伊四十)▲(伊四十)▲(伊四十)▲(伊四十)▲

(伊四十)▲(伊四十)▲(伊四十)▲(伊四十)▲

(伊四十)▲(伊四十)▲(伊四十)▲(伊四十)▲

(伊四十)▲(伊四十)▲(伊四十)▲(伊四十)▲

(伊四十)▲(伊四十)▲(伊四十)▲(伊四十)▲

(伊四十)▲(伊四十)▲(伊四十)▲(伊四十)▲

昭和十二年十二月三日

0656

【江田内】

平戸

【舞鶴】

吾妻▲ 多摩▲

【佐世保】
伊五二▲

(春雨)▲ (海風)▲

赤城▲ 加古▲ 磐手、能登呂、阿武隈、
妙高、▷榛名、霧島、名取、由良、▷川内、
那智、羽黒、足柄、▷迅鯨▲ ▷加賀▲

▷北上、▷常磐、八重山

梨▲ 竹▲ 桜▲ 桃▲ 柳▲ 桦▲ 檜▲ 菓▲

董▲ 蓼▲ 蓬▲ 子日、初春、若葉▲ 初霜▲

△陸月、卯月、彌生、如月、△夕風、朝風、

△菊月、三日月、夕月、望月、△疾風、追風、

呂三〇▲ 呂三一▲ 呂三二▲ 呂六〇、

呂六一、呂六二、△呂六八、呂六三、

呂六四、△呂六五、呂六六、呂六七、

△伊六三、伊五九、伊六〇、△伊六四、

伊六一、伊六二、△伊六六、伊六五、

伊六七
敷島▲ 早鞆、知床、室戸

(夕立)▲

三隈▲

【マニラ】
旅馬長崎
順萩

襟裳

【作業地】

出雲、保津、△安宅、熱海、鳥羽、勢多、
堅田、比良、二見、天龍、龍田、△夕張、
球磨、嵯峨、長良

【航海中】

若竹、早苗、吳竹、△刈萱、芙蓉、朝顔、
梅、蓮、栗、△長月、臯月、水無月、文月、
△榆、柳、葦、△菊、葵

【鶴見、鳴戸】

(十一月十九日横須賀發—羅府へ)

隱戸 (十一月二十五日吳發—タラカンへ)

佐多 (十一月三十日「ダバオ」發—鎮海へ)

鴻 (一日長浦發—舞鶴へ)

野島 (二日佐世保發—吳へ)

0657

海軍公報 第二千九百二十五號

昭和十一年十二月四日(金)

海軍大臣官房

○辭令

特許局事務官 中村 幸八
海軍ニ於ケル特許關係法規ニ關スル事務嘱託ヲ解ク
同

山本 茂

第二課勤務ヲ命ス(以上十二月海軍省軍務局)
海軍中佐 朝倉 豊次

第二課兼第一課勤務ヲ命ス

同

杉浦 嘉十

第一課勤務ヲ命ス

同

河崎 茂治

上廿五日 海軍省

海軍ニ於ケル特許關係法規ニ關スル事務ヲ嘱託ス(以

上廿五日

同

川添 秀夫

海軍技術研究所附海軍技手 川添 秀夫

同

栗原 悅藏

海軍機關大佐 栗原 悅藏

限部 富士雄

同

勝田 治夫

海軍機關中佐 勝田 治夫

同

岡崎 文勳

海軍少佐 岡崎 文勳

同

石原 宇市

海軍少佐 石原 宇市

同

秋重 實惠

海軍機關中佐 秋重 實惠

同

第三課兼第一課 第二課勤務ヲ命ス

同

秋吉 利雄

水路部第四課長缺員中同職代理ヲ命シ置候處差免ス

同

下坊 定吉

水路部第四課長缺員中同職代理ヲ命シ置候處差免ス

同

兼第一課 第二課勤務ヲ免ス

同

秋吉 利雄

海軍公報 第二千九百二十五號 昭和十一年十二月四日

一一八〇

第一課勤務ヲ命ス	海軍中佐	相馬 信四郎	横須賀 濱	十二月七日
第三課勤務ヲ命ス	同	清水 正心	同	同
兼第一課勤務ヲ命ス	同	朝比奈 秀雄	同	同
第一課勤務ヲ命ス	同	山高 松次郎	同	同
兼第一課勤務ヲ免ス	同	山川 幾藏	同	同
(各通)				
第一課勤務ヲ命ス	海軍少佐	後藤 茂	鳥羽	横須賀 濱
第二課勤務ヲ命ス	同	多久 文雄	鶴舞	十二月七日
兼第一課勤務ヲ命ス(以上十二月水路部)	海軍大尉 富所 幸太郎	同	同	同
○雜款	海軍技師 宮原 宣	同	同	同
○將旗掲揚				
第二水雷戰隊司令官ハ本月三日神通ニ將旗ヲ掲揚セリ				
○司令潛水艦變更				
第二十九潛水隊司令ハ本月一日司令潛水艦ヲ伊號第六十四潛水艦ヨリ伊號第六十一潛水艦ニ變更セリ				
○水雷艇隼行動豫定				
地名 着發				
○正誤				
○移轉				
○前任水路部長 海軍少將 太田垣富三郎宅				
東京市杉並區清水町五十三番地				
○退廳				
前任第二課長 海軍中將 佐藤三郎 本月二日着任				
前任同 海軍大佐 栗林今朝吉 本日退廳				
○正誤				
本月一日辭令公報號外三八頁上段角田千代吉ノ上「追風」ハ「追風」ノ誤				

○ 艦船所在

▲印ハ「ハホノズ」
指定ヲ要セズ

○十二月四日午前十時調

【横須賀】對馬▲、大鯨▲、八雲▲、烏海、愛宕、金剛▲、

駒橋、那珂、口長門、陸奥、五十鈴▲、

△鳳翔、口高雄、摩耶、神威、山城、春日、

△木曾、△嚴島

沖風、矢風、峯風▲、曉▲、口響、雷、電、

区驅、曙、潮、区天霧、朝霧、夕霧

伊六▲、伊一▲、伊二▲、口伊五▲、伊四▲、

富士▲、尻矢、膠州、洲崎

(鈴谷)▲、(劍崎)▲、(高崎)▲

【長浦】沖島

区狹霧、区有明、夕暮、白露、時雨、区夕風、

島風、灘風、汐風

呂五四、呂五五、呂五六、呂五七▲、

呂五八▲、呂五九▲、口伊三三、伊二四

区掃六、掃五、掃二、掃三、掃一、掃四

【石川島】(鰐)

【横濱】漣▲、区朝風▲、旗風▲

【蒲賀】(五月雨)▲、(山風)▲

【大湊】山澤風▲、
大泊神風、波風、野風、沼風【吳】矢矧▲、韓崎▲、比叡、淺間、伊勢、最上▲、
淀、扶桑、青葉、衣笠、古鷹、日向▲、

鬼怒、龍嶺、△神通、△長鯨、白鷹、勝力、

大井夕顏、区藤、薄、萬、区綾波、浦波、磯波、

敷波、区白雲、叢雲、東雲、薄雲、区初雪、

吹雪、白雪

呂五一▲、呂五三▲、呂二六、呂二七、

呂二八、呂三三、伊五一、伊七一、

区伊二二▲、伊二一、区伊六八、伊六九、

伊七〇、区伊五四、伊五三、伊五五▲、

区伊五七、伊五六、伊五八

区掃一六、掃一三、掃一四、掃一五、掃一七、

掃一八

石廊、攝津▲、朝日、間宮、野島

(蒼龍)▲、(千歲)▲、(伊七)▲、

(村雨)▲、(江風)▲、(鵠)▲

(熊野)▲、(伊七二)▲、(伊七三)▲、(伊八)▲、

(伊七五)▲、(呂三四)▲、

松風▲、春風▲

区眞鶴▲、千鳥▲

【相生】神阪

戸友鶴▲、初雁▲

【江田内】平戸	【作業地】出雲、保津、安宅、熱海、鳥羽、勢多、堅田、比良、二見、天龍、龍田、夕張、
【舞鶴】吾妻▲	珠磨、嵯峨、長良、多摩、若竹、早苗、吳竹、刈萱、芙蓉、朝顔、
【佐世保】伊五二▲	梅、蓮、栗、長月、臯月、水無月、文月、
(春雨)▲(海風)▲	楓、柿、葦、菊、葵、萩
赤城▲加古▲磐手、能登呂、阿武隈、妙高、樺名、霧島、名取、由良、川内、那智、羽黑、足柄、迅鯨▲加賀▲	【航海中】鶴見、鳴戸 (十一月十九日横須賀發—羅府) 隱戸 (十一月二十五日吳發—タラカン) 佐多 (十一月三十日「ダバオ」發—鎮海) 知床 (三日佐世保發—吳)
△北上、△常磐、八重山	呂菊月、三日月、夕月、望月、疾風、追風、
梨▲竹▲榧▲桃▲柳▲櫻▲檜▲菱▲董▲蓼▲蓬▲子日、初春、若葉▲初霜▲	呂三〇▲呂三一▲呂三二▲呂六〇、呂六一、呂六二、呂六八、呂六三、呂六四、呂六五、呂六六、呂六七、
呂伊六三、伊五九、伊六〇、伊伊六一、伊六二、伊伊六六、伊六五、伊六七	呂伊六四、呂伊六五、呂伊六六、呂伊六七、
敷島▲早鞆、室戸	敷島▲早鞆、室戸
【長崎】三隈▲	呂夕立▲
【馬公】羽風、秋風、帆風、太刀風	敷島▲早鞆、室戸
【マニラ】襟裳	(夕立)▲
	(部内限二頁)

0661

海軍公報 第二千九百二十六號

昭和十一年十二月五日(土)

海軍大臣官房

○辭令

特別俸ヲ賜フ(昭和海軍省)

海軍大佐 橋口修一郎

第二課勤務ヲ命ス(昭和海軍省軍需局)

佐々木 茂

海軍兵學校ニ於ケル柔道教員嘱託ヲ解ク(昭和海軍
兵學校)

○繼 続

○司令潛水艦變更

第二十七潛水隊司令ハ本月一日司令潛水艦ヲ呂號第六
十五潛水艦ヨリ呂號第六十七潛水艦ニ變更セリ

○退任

前任 海軍技術研究所長 海軍中將 氏家 長明 本月三日退廳

海軍公報 第二千九百二十六號 昭和十一年十二月五日

一一八三

○職務代理
海軍技術研究所長 海軍造兵少將日高鏡一著任迄海軍少
將林田恒雄同職務ヲ代理ス(昭和)

○取消
九月二十二日公報辭令欄中今井進ニ對スル賜金辭令ハ
取消サレタリ(十二月五日海軍省副官)

○ 艇船所在

△印要ハ
セレ

○十二月五日午前十時調
【横須賀】對馬今大鯨

對馬、大鯨、八雲、烏海、愛宕、金剛、
駒橋、那珂、長門、陸奥、五十鈴、
鳳翔、高雄、摩耶、神威、山城、春日、
木曾、嚴島

富士、尻矢、膠州
(鈴谷)、(劍崎)、(高崎)

𠂔狹霧、𠂔夕暮、有明、白露、時雨、𠂔夕風、
島風、灘風、汐風

〔石川島〕鵠
〔横濱〕漣々巴朝風々旗風々
〔浦賀〕（五月雨）（山風）
〔隼〕▲

海軍公報 第一千九百二十六號

昭和十二年十二月五日

二八五

〔館山澤風〕
〔淡々〕
〔神風、波風、野風、沼風〕

澤風、神風、波風、野風、沼風

矢矧、韓峙、比翼、淺間、伊勢、最上、
淀、扶桑、青葉、衣笠、古鷗、日向、
鬼怒、龍嶺、神通、長鯨、白鷗、勝力、
大井、夕顔、巨藤、薄、薦、巨綾波、浦波、磯波、
敷波、巨白雲、叢雲、東雲、薄雲、巨初雪、
吹雪、白雪

呂五一、呂五三、呂二六、呂二七、
呂二八、呂三三、伊五一、伊七一、
区伊二二、伊二一、区伊六八、伊六九、
伊七〇、区伊五四、伊五三、伊五五、
区伊五七、伊五六、伊五八
区掃一六、掃一三、掃一四、掃二五、掃二七、
掃二八

【大坂】(糸雨) ▲ 【江風】(鶴) ▲ 【鷗】(初雁) ▲

【相】
生】
△
【真鵠今
千鳥▲

松風今春風
千鳥▲△

【江田内】 平戸	【舞鶴】 吾妻▲ 伊五二▲ 鴻
(春雨)△(海風)△	
赤城△加古△磐手、能登呂、阿武隈、 妙高△榛名、霧島、名取、由良、△川内、 那智、羽黒、足柄、△近鯨△加賀△	
△北上、△常磐、八重山	
梨△竹△榧△桃△柳△桺△檜△菱△ 董△蓼△蓬△子日、初春△若葉△初霜、 △睦月、卯月、彌生、如月、△夕風、朝風、 △菊月、三日月、夕月、望月、△疾風、追風	
呂三〇△呂三一△呂三二△呂六〇、 呂六一、呂六二、呂六八、呂六三、 呂六四、呂六五、呂六六、呂六七、 伊六三、伊五九、伊六〇、伊六四、 伊六一、伊六二、伊六六、伊六五、 伊六七	
敷島△早鞆 (夕立)△	
【長崎】 馬公△ 【作業地】 出雲、保津、△安宅、熱海、鳥羽、勢多、	
(部内限二頁)	

【航海中】
鶴見、鳴戸 (十一月十九日横須賀發—羅府)
隱戸 (十一月二十五日吳發—タラカン)
佐多 (十一月三十日ダバオ發—鎮海)
室戸 (四日佐世保發—吳)
襟裳 (四日マニラ發—鎮海)
洲崎 (五日横須賀發—德山)

堅田、比良、二見、天龍、龍田、△夕張、
球磨、嵯峨、長良、多摩
△若竹、早苗、吳竹、△刈萱、芙蓉、朝顏、
梅、蓮、栗、△長月、卓月、水無月、文月、
△榆、柳、葦、△菊、葵、萩

海軍公報 第二千九百二十七號

昭和十一年十二月七日(月)

海軍大臣官房

○通牒

航本第三九四九號

昭和十一年十二月五日

海軍航空本部

賜フ(以上
七十二月
海軍省)

○雜款

○將旗掲揚

第五戰隊司令官ハ本月五日將旗ヲ羽黒ニ掲揚セリ

○旗艦變更

第一潛水戰隊司令官ハ本月三日旗艦ヲ迅鯨ヨリ五十鈴
ニ變更セリ

○着任

新任 海軍中將 氏家長明 本月三日着任

新任 海軍大佐 松原寛三 本月四日着任

○着任、退廳

新任 第一課長 海軍大佐 中村俊久 本月三日着任

前任 同 海軍少將 脇 鼎 同 四日退廳

○辭令

故海軍三等兵曹中山秀雄父

中山 德雄

昭和二年勅令第五十七號ニ依リ金壹千圓ヲ給與ス

故海軍三等機關兵曹山根 一母

山根 サヨ

昭和十年海軍省告示第六號ニ依リ特ニ金壹千百圓ヲ

海軍公報 第二千九百二十七號 昭和十一年十二月七日

0665

海軍公報 第二千九百二十七號 昭和十一年十二月七日

一一八八

○電話架設

海軍省軍需局長氏家長明宅（品川區北品川六ノ三四五）

高輪 三五一番

海軍省軍需局第一課長中村俊久宅（神奈川縣鎌倉郡鎌倉町扇ヶ谷西佐介七〇五）

鎌倉 一〇四八番

海軍航空本部總務部第一課長奥田喜久司宅（大森區田園調布二ノ一〇〇〇）

田園調布 二九三三番

○事務所移轉
驅逐艦村雨級裝員事務所ヲ株式會社藤永田造船所構内ニ設置中ノ處十一月三十日同構内繫留ノ本艦内ニ移轉セリ

○艦船所在

▲印ハ「ハホ」
ヲ要セズ

○十二月七日午前十時調

【横須賀】

對馬▲大鯨▲八雲▲鳥海、愛宕、金剛▲

駒橋、那珂、口長門、陸奥、△五十鈴▲

△鳳翔、口高雄、摩耶、神威、山城、春日、

△木曾、△嚴島

沖風、矢風、峯風、曉▲口響、雷、電、

区臘、曙、潮、口天霧、朝霧、夕霧

口伊三▲伊一▲伊二▲口伊五▲伊四▲

伊六▲

富士▲尻矢、膠州

(鉢谷)▲(鶴)▲(劍崎)▲(高崎)▲

【長浦】△沖島

口狹霧、口夕霧、有明、白霧、時雨、口夕風、

島風、灘風、汐風

呂五四、呂五五、呂五六、呂五七▲

呂五八▲呂五九▲

口伊二三、伊二十四

△掃六、掃五、掃二、掃三、掃一、掃四

【横濱】△漣▲口朝風▲旗風▲

隼

【浦】

賀

(五月雨)▲(山風)▲

【館】

澤風▲

山

○艦船所在

▲印ハ「ハホ」
ヲ要セズ

【吳】

大泊

矢矧▲韓崎▲比叡、淺間、最上▲淀、

扶桑、青葉、衣笠、古應、日向▲鬼怒▲

龍驤、口神通、長鯨、白鷗、勝力、大井、

夕顔、口藤、薄、萬、口綾波、浦波、磯波、

敷波、口白雲、蓬雲、東雲、薄雲、口初雪、

吹雪、白雪

呂五一▲呂五三▲呂三六、呂二七、

呂二八、呂三三、伊五一、伊七一、

口伊二二▲伊二一、口伊六八、伊六九、

伊七〇、口伊五四、伊五三、伊五五、

口伊五七、伊五六、伊五八

△掃一六、掃一三、掃一四、掃一五、掃一七、

掃一八

石廊、攝津▲朝日、間宮、室戸

(蒼龍)▲(千歲)▲(伊七)▲

【大阪】

(村雨)▲(江風)▲(鶴)▲

神戸

友鶴▲初雁▲

(熊野)▲(伊七二)▲(伊七三)▲(伊八)▲

(伊七五)▲(呂三四)▲

【相生】

松風▲

春風▲

【江田内】

平戸

【舞鶴】 吾妻▲

伊五二▲ 呂六四

(春雨)▲ (海風)▲

【佐世保】 赤城▲ 加古▲ 磐手、能登呂、阿武隈、

妙高、▷森名、霧島、名取、由良、▷川内、

▷羽黒、那智、足柄、迅鯨▲ ▷加賀▲

▷北上、▷常磐、八重山

梨、竹▲ 梓▲ 桃▲ 柳▲ 檬▲ 檜▲ 菱▲

董▲ 蓼▲ 蓬▲ ▷子日、初春▲ 若菜▲ 初霜、

▷陸月、卯月、彌生、如月、▷夕風、朝風、

▷菊月、三日月、夕月、望月、▷疾風、追風、

▷呂三〇▲ 呂三一▲ 呂三二▲ 呂六〇、

呂六一、呂六二、▷呂六八、呂六三、

▷呂六七、呂六五、呂六六、▷伊六三、

伊五九、伊六〇、▷伊六四、伊六一、

伊六二、▷伊六六、伊六五、伊六七

(夕立)▲

【長崎】 三隈▲

【馬公】 ▷羽風、秋風、帆風、太刀風

【ダラカン】 隠戸

【作業地】 ▷出雲、保津、▷安宅、熱海、鳥羽、勢多、

堅田、比良、二見、天龍、龍田、▷夕張、

(別表一葉、部内限一頁)

球磨、嵯峨、長良、多摩

▷若竹、早苗、吳竹、▷刈萱、芙蓉、朝顔、

梅、蓮、栗、▷長月、臘月、水無月、文月、

▷榆、柿、葦、▷菊、葵、萩

【航海中】 鶴見、鳴戸

(十一月十九日横須賀發—羅府へ)

佐多

(十一月三十日「ダバオ」發—鎮海へ)

襟裳

(四日「マニラ」發—鎮海へ)

洲崎

(五日横須賀發—徳山へ)

野島

(五日吳發—横須賀へ)

伊勢

(七日吳發—別府へ)

知床

(七日吳發—神戸へ)

0668

別表

(昭和十一年十二月七日公報別紙)

説明書名	頁	行	訂正要領
國產電機製各型磁石發電機說明及取扱書	第十二頁	下ヨリ十二行目	「ハイテンペレチュア、グリース」ノ次ニ「又ハ東京彌生商會製YS六〇〇號「グリース」」ヲ追加ス
空廠式磁石發電機一二A及一二B型取扱說明書	第二十頁	二行目	US五〇六ノ次ニ「東京彌生商會製YS六〇〇號「グリース」」ヲ追加ス
空廠式一八A R型及一四A F一二型磁石發電機取扱說明書	第十九頁	二行目	同右
横河式磁石發電機取扱說明書	第十七頁	下ヨリ五行目	US五〇五ノ次ニ「又ハ東京彌生商會製YS六〇〇號「グリース」」ヲ追加ス